

## ③令和5年度（2023年度）構成員活動実績 湖辺面活用・まちづくり

進捗状況：今年度の取組（計画）に対する進捗率に応じて、A：完了（100%）・B：順調（80%～）・C：概ね順調（60%～）・D：要改善（40%以下）・E：未実施（0%）を記載

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
水辺整備と湖辺面の利活用	砂浜の整備	・沿岸域の一部において覆砂の試行（再掲）	諏訪建設事務所		・覆砂工1箇所	B	引き続き覆砂を実施する。
	治水浚渫	・流入河川や河口部等を中心とした治水浚渫	諏訪建設事務所		・上川や砥川などの流入河川や河口部等で治水浚渫を実施	B	引き続き必要に応じて浚渫を実施する。
	利水・生態系浚渫		諏訪湖創生ビジョン推進会議構成員 諏訪地域振興局 諏訪建設事務所 水大気環境課		（諏訪地域振興局、諏訪建設事務所） WGを4回開催し、総意として試行的な浚渫箇所を初島周辺に決定。 3月14日には県民向けの浚渫現場見学会を開催予定 （環境部） 浚渫前後の底生生物影響調査	A	（諏訪地域振興局、諏訪建設事務所） R5年度の実績をもとにWGにおいて試行的な浚渫について合意形成を図る。 （環境部） 9/8 浚渫前の環境調査として、底生生物、水生植物、底質調査等を実施。
	水面の利活用	・下諏訪ローイングパークの活用	下諏訪町	長野県ローイング協会 下諏訪町漕艇協会	・4/16 諏訪湖ロングレース（荒天のため中止） ・5/13～14 信毎諏訪湖レガッタ（荒天のため中止約470人参加予定） ・7～8月 漕艇場周辺の水草除去及び漂流物除去（ボート部高校生、ボート関係者含め約110人で手刈り実施） ・8/11 親と子のボート教室〈下諏訪町漕艇協会主催事業への協力〉（26人参加） ・9/30～10/1 全国市町村交流レガッタ（26市町村111クルー選手・随行者935人） ・9/10 下諏訪レガッタ（約500人参加）	A	・参加人数やイベント数を今後増やせるようにSNSを活用した広告に力を入れたい。 ・体験できるようなイベントを検討し、諏訪圏内の方々にもっと諏訪湖を身近に感じることができるようにしたい。
		・「河川空間のオープン化」に向けた取組支援	諏訪建設事務所 諏訪地域振興局		・関係機関と連携して「河川空間のオープン化」に向けた事務手続きを実施	B	関係機関と連携して、引き続き必要に応じて市と打合せを実施する。
		・マイクロプラスチックの実態調査		諏訪市	・諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会開催 ・「都市・地域再生等利用区域指定要望書」を諏訪建設事務所へ提出	D	・諏訪湖オープン化に向けて運営方法等の整備、仕組み作りの準備をしていく。
		・諏訪湖まるまるゴミ調査	ビジョン推進会議構成員 他		・第4回諏訪湖まるまるゴミ調査9/9	A	・引き続きごみの無い諏訪湖WGの取組を継続する。
	水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくり	・河川空間のオープン化、水辺カフェの調査、研究	あってもいいな夢工場 湖の驛プロジェクト		・元気づくり支援金事業（諏訪湖ストーリー作成） ・一般市民対象のワークショップ開催（毎月1回開催）		

## ③令和5年度（2023年度）構成員活動実績 湖辺面活用・まちづくり

進捗状況：今年度の取組（計画）に対する進捗率に応じて、A：完了（100%）・B：順調（80%～）・C：概ね順調（60%～）・D：要改善（40%以下）・E：未実施（0%）を記載

ビジョンに掲げた5年間の取組	令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
	① ミズベリング本部会議への参加（東京） ② 水辺リングフォーラム全国会議への参加（オンライン参加者募集） ③ 諏訪湖ミズベリング関連する研究会・講演会・先進地事例等の紹介（11月予定） ④ 水辺の社会実験（栈橋での社会実験8月） ⑤ 先進地域視察（4月岡崎乙川視察・9月予定） ⑥ 全国一斉の水辺で乾杯（2023）を実施 ⑦ 諏訪湖の遊び方研究（湖上テントサウナ・ゴムボート遊び）	一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会	諏訪市かわまちづくり全国ミズベリングプロジェクト事務局。	① 本部会議 5回中1回の参加 ② メンバー参加者5名と行政関係者にオンラインで見て頂いた。 ③ 忙しくて未開催 ④ 栈橋で社会実験として個人・団体の方にBQや水遊び（ボートを出して）遊んでもらった。 ⑤ 4月岡崎乙川視察・先進地の方に案内してもらう。 ⑥ メンバー数名で実施 ⑦ 芸能人（サバンナ高橋・ムロツヨシ）に来て頂き1ヶ月で300名の来場者達成で大成功	D A E A  A D A	諏訪市川まちづくりの都市・地域再生等利用区域指定要望に期待  新たな諏訪湖を使ったイベントにチャレンジしたい。
	・「健康スポーツゾーン」の活用による健康増進事業（諏訪湖活用推進事業）の開催	下諏訪町		・湖畔に設置した健康器具などを使った運動講座を開催（5月～11月） ・ジョギングロードを活用したウォーキング教室等を開催（冬季を除く時期）	B	湖畔の環境・施設を活かした健康運動教室等を継続的に開催するとともに、自主的、習慣的な運動を促し、地域住民の健康増進に繋げていく。
	・湖岸周辺設備等の管理、整備	下諏訪町		・ジョギングロードのゴムチップ舗装の更新は、計画していた区間についてすべて完了 ・諏訪湖岸の芝等の管理 ・赤砂崎公園及びみずべ公園におけるキッチンカーの出店	B	・諏訪湖岸の芝刈りは協定回数以上実施しており、良好な環境を維持しているため、今後も適切な維持管理に努めたい。 ・キッチンカー出店による公園サービスの向上を図っていきたい。
	・人工渚の活用	あってもいいな夢工場 湖の驛プロジェクト		人工渚水辺づくり作業 毎週日曜日午前10:30 から 1時間30分 魚つかみイベント（本年コロナ対策にて中止）		
諏訪湖サイクリングロード基本計画による整備	・サイクリングロードの整備	諏訪建設事務所		・A区間（岡谷市）における工事の実施	B	レイクサイドオアシスの整備について、関係機関と打合せを実施する。
		岡谷市		・諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、塚間川先から釜口水門までの区間（約600m）を整備した。	B (3月末完了予定)	
		諏訪市		・湖岸通り1付近の未施工分200mを整備し、下諏訪町との接続を完了する。	C	令和5年度末の完成に向けて、工事を実施していきます。
		下諏訪町		・諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、諏訪市境まで約250mの整備工事を実施した。	A	

③令和5年度（2023年度）構成員活動実績 **湖辺面活用・まちづくり**

進捗状況：今年度の取組（計画）に対する進捗率に応じて、A：完了（100%）・B：順調（80%～）・C：概ね順調（60%～）・D：要改善（40%以下）・E：未実施（0%）を記載

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
		・諏訪湖周自転車活用推進協議会の定期開催	諏訪湖周自転車活用推進協議会		・12/18 にガイドライン等に関して協議会を実施。	B	必要に応じて開催
		・サイクルスタンドの設置	諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		・諏訪湖周サイクルオアシスで設置予定（22台）	C	・諏訪湖周サイクルオアシスで設置予定（台数は未定です。）
		・サイクリングガイドの養成			・6/24～26 実施予定（一般社団法人〇と編集社 grAv BiCyClE）	A	・2024/5/20～22 日に実施予定（grav bicycle）
観光活性化のための整備	民間団体等との連携	・サイクルツーリズムの推進 ・サイクリングガイドの養成（再掲）	諏訪地域振興局		・サイクルルート・パドルフィールドを周知し、誘客促進するためデジタルスタンプラリーを開催した。	A	引き続き、サイクリングなどの諏訪地域の魅力を発信し、域内の長期滞在並びにコース周遊に伴う観光消費の拡大を目指す。
			諏訪地域振興局 諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		・縄文サイクルツーリズム（10～11月）	A	継続して、縄文サイクルツーリズムを推進していきたいと思います。
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	編集社 grav bicycle	・塩の道サイクルツーリズム推進フォーラム&走行会（11/29-30）	A	2024年は2回開催予定です（7月、10月）。@伊那谷、諏訪、松本、白馬、糸魚川ルート。
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	岡谷市観光協会	サイクルツーリズムを3回実施 第1回 岡谷の麵ツアー（5/28） 第2回 諏訪湖周スイーツツアー（7/23） 第3回 信州の紅葉ツアー（10/30）	A	来年度は、諏訪湖サイクリングロードの全線開通を予定しているため、諏訪湖に特化した内容で開催する予定。 2回開催予定です（5月、9月）。
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	塩嶺王城観光開発協議会	初期中山道ウォーキング・サイクリング（10/1）&受け入れ環境整備（サイクルスタンド、工具、空気入れ、看板制作）	A	継続して推進していきます。
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		「自転車まちづくり行政人講習会」（11月予定）	C	2024年は1回開催予定です（11月）。
			岡谷市	諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会	・諏訪湖を活用したサイクリングツアーの開催（7/8）	A	観光協会と連携して諏訪湖を活かしたツアーを継続していく。
		・諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施 ・諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、【水郷の街】として、その復活、活用の可能性を探る。	諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト		水辺の清掃活動などを行いながら、街中河川（主に中門川・衣の渡川）をカヤック航行可能な環境整備を管理者と共に検討しながら、かつての水路【水郷の街、学びのフィールドワーク】として復活させ、新たなアクティビティの創出を探る。 ※カヤック・カヌーで航行しやすく、漕ぎ出しやすいフィールドの創生を具体的に河川管理者との話し合いの場を設けていただきたい。	継続	カヤック・カヌーで航行しやすく、漕ぎ出しやすいフィールドの創生を具体的に河川管理者との話し合いの場を設けていただきたい。 ○衣の渡川、中門川の河口閉塞（堆積土）が著しいので、浚渫してほしい。
	フォトスポットの情報提供	・長野県ホームページ、長野県魅力発信ブログなどによる情報発信 ・公式Instagram及び公式 facebook により、諏訪湖の“インスタ映え”する美しい風景や情報を国内外に発信	諏訪地域振興局		諏訪湖の日フォーラム、ワカサギ、諏訪湖まちじゅう芸術祭など取組の様子を長野県魅力発信ブログで広く広報した。	B	より多くの関係者や地元住民に関心を持ってもらえるよう、引き続き取組の様子を発信していく。

## ③令和5年度（2023年度）構成員活動実績 湖辺面活用・まちづくり

進捗状況：今年度の取組（計画）に対する進捗率に応じて、A：完了（100%）・B：順調（80%～）・C：概ね順調（60%～）・D：要改善（40%以下）・E：未実施（0%）を記載

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和5年度の取組	構成員	連携団体	取組実績	進捗状況	今後の取組方針
	インフラツーリズム	・舟通しの活用の調査・研究	あってもいいな夢工場 湖の驛プロジェクト		・歴史ある天竜川と諏訪湖の要所を学習、観光資源として役立てるための調査研究に着手。非日常の体験（9月～） ・夏休みを利用し小学生対象とした体験乗船会を行う。		
		・「諏訪湖まちじゅう芸術祭」等イベントの支援、協力	諏訪商工会議所				
	芸術・文化施設との連携	(1) 魅力ある諏訪地域の歴史紹介・観光コンテンツ開発を主目的に「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり（第一年次）」を実施。 (2) すわ大昔フォーラム「諏訪の自然・歴史・考古学関連講座等を諏訪市博物館等と共催実施。 (3) 諏訪湖を舞台とする伝統芸能「人形浄瑠璃・文楽」公演を寺院ホールや学校で開催。	(一社) 大昔調査会 曾根遺跡研究会	原村教育委員会文化財係 八ヶ岳美術館  諏訪市博物館  岡谷市照光寺 長野県諏訪清陵高校附属中学校	(1) 「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり（第一年次）」 原村阿久遺跡（縄文前期）の魅力や面白さを紹介するプラットフォーム WEB ページを構築し、連続セミナーや冊子作成。（原村教育委員会・八ヶ岳美術館と連携） (2) 諏訪市博物館と共催する「すわ大昔フォーラム」を対面方式で復活させ、諏訪湖の自然、地域の歴史などの講座を開催。（各回 30～40 名が参加） ・すわ大昔フォーラム特別版として、「諏訪湖 自然環境の今～45 年の定期観測から見えてきたこと～」(講師:宮原裕一信州大学教授)を諏訪市博物館主催(当会受託業務)にて10月29日に実施し、約 60 名の参加を得た。 (3) 伝統芸能「人形浄瑠璃・文楽」のうち、八重垣姫が登場する諏訪湖ゆかりの演目「本朝二十四孝」を2公演行う(岡谷市照光寺、240名)。中学生向けに、人形浄瑠璃出張体験ワークショップを行う(長野県諏訪清陵高校附属中学校 80名参加)。	A	(1) R6 年度実施の「八ヶ岳～諏訪湖～知られざる大遺跡ものがたり（第二年次）」では、諏訪湖底・曾根遺跡と周辺遺跡群を取り上げる予定であり、諏訪湖創生プログラムとの連携を深め、ご協力を頂きたい。 (2) すわ大昔フォーラムは、引き続き継続実施する。諏訪湖関係の演題も増やしたい。 (3) 「SUWA 文楽」の取り組みは3年目となり R6 年度は諏訪湖畔での文楽公演開催を模索しているので、諏訪湖創生プログラムとの連携を深め、ご協力を頂きたい。